



[様式第3号]

資料提供年月日	令和5年1月20日	
問い合わせ先	課名	環境事業課
	電話	直通 803-1321 内線 3977
担当者	職名・氏名	課長 岡崎 功
		室長 吉田 章裕

広報連絡

- 1 件名 AI画像解析技術を用いた、河川等ごみのホットスポット検出ツールの実証を行います
- 2 趣旨 岡山市が抱える社会課題、行政課題について、最先端のテクノロジーや斬新なアイデアで課題解決とスタートアップの成長を目指す事業「GovTech Challenge OKAYAMA」にて、(株)Solafune（沖縄市）と協働で、衛星画像・航空画像解析のAI技術を用いた本市内の河川・用排水路のごみのホットスポット検出ツールの開発を行っており、このたび、取り組みの紹介と現地調査を行うのでお知らせします。
- 3 背景・目的
本市内の灌漑用の用排水路は、延べ延長が約4,000km以上あり、生活圏内に張り巡らされているため、ごみが用排水路を通じて川に入ってしまったたり、投棄されてしまったりするケースも多く発生しています。市内の一部河川等の現地調査によると、河川等にごみが滞留する「ホットスポット」は少なくとも200ヶ所以上あるとされています。
これらのホットスポットは、人が直接現地調査を実施して把握するしかありませんでした。岡山市は、衛星画像のAI画像解析に高い技術力を持つ(株)Solafuneと協働で、AI画像解析により衛星画像や航空写真からホットスポットを検出できるツールを開発し、今回、その精度について検証することにしました。
- 4 実施日及び実施内容
 - ①事業説明会（市民向けSDGs交流会の中で行います）
 - 日時：令和5年1月29日（日） 13時30分～15時
 - 場所：京山公民館（北区伊島町二丁目）
 - 内容：京山公民館が市民向けに行うSDGs交流会の中で、来場者に展示パネル等を使ってこのたびの取り組みの紹介をします。
 - ②現地調査
 - 日時：令和5年1月30日（月） 10時～12時
 - 場所：笹ヶ瀬川流域（北区平田）
 - 内容：AI画像解析の技術を用いて特定したホットスポットの現地調査を行い、ツールの精度を検証します。

（裏面あり）

5 取材申し込み

取材を希望する社は、1月27日（金）17時までに、環境事業課（TEL:086-803-1321）へご一報ください。



【(株)Solafune の会社概要】

「Hack The Planet.」をミッションに衛星データ（人工衛星が取得する地球観測データ）や地理空間情報を活用して地球上のあらゆる事象を解析する技術の開発と提供を行っています。

会社名：株式会社 Solafune

URL：<https://solafune.com>

所在地：沖縄県沖縄市上地 3-6-16

代表取締役 CEO：上地 練

事業内容：衛星データ解析事業、ソフトウェアライセンス事業、関連サービスの提供